

【 記載例 】

令和〇年〇月〇日

いしかわ里山づくり推進協議会
会長 馳 浩 様

申請者
住 所 石川県〇〇市〇〇町 1-1
名 称 〇〇スローツーリズム協議会
代表者 会長 〇〇

令和4年度いしかわ里山振興ファンド事業助成金事業計画について
＜スローツーリズムの推進（ネットワーク形成支援）【モデル的な取組への総合支援】＞

標記助成金の交付について、次の関係書類を添えて要望します。

（関係書類）

- 1 事業計画書
- 2 事業実施主体の規約、構成員等がわかる書類

※本様式は、日本工業規格A4判とすること。

いしかわ里山振興ファンド事業助成金事業計画書
＜スローツーリズムの推進（ネットワーク形成支援）【モデル的な取組への総合支援】＞

1 申請者

(1) 申請者及び事務局

名 称		〇〇スローツーリズム協議会
代表者	氏 名	会長 〇〇（所属団体：株式会社〇〇 代表取締役社長）
	住所及び 連絡先	〒920-1234 石川県〇〇市〇〇町1-1 TEL：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇／FAX：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail：〇〇@〇〇
事務局 (担当者)	氏 名	事務局長 〇〇（所属団体：NPO法人〇〇 副会長）
	住所及び 連絡先	〒920-5678 石川県〇〇市〇〇町2-1 TEL：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇／FAX：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail：〇〇@〇〇

(2) 構成員

所属・役職・氏名	所在地	主な事業内容	(1)に おける役職
株式会社〇〇 代表取締役社長 〇〇	〇〇市〇〇町1-1	〇〇施設経営	会長
〇〇 シェフ 〇〇		飲食店経営 (フランス料理)	副会長
〇〇漆器店 代表 〇〇		輪島塗の販売	会計
NPO法人〇〇 〇〇		まちづくりコンサルタント	事務局
〇〇農園 〇〇		農業	

(3) 連携団体

所属・役職・氏名	所在地	主な事業内容	(1)に おける役割
〇〇市農林課 〇〇	〇〇市〇〇町〇番地	行政	オブザーバー
株式会社〇〇	東京都〇〇区〇〇	旅行業	体験メニュー 開発に係るア ドバイス
〇〇大学 教授 〇〇	〇〇市〇〇	景観の専門家	景観形成の指 導・助言
J A 〇〇	〇〇町〇〇	生鮮野菜・加工品等の直売	食材生産振興 等に係る協力

2 事業内容

(1) 事業名称

〇〇地域のスローツーリズム化推進事業

(2) 事業対象エリア

〇〇市〇〇地区

〇〇町〇〇地区

〇〇町〇〇地区

(3) 地域の現状・課題

人口（過疎高齢化）・農林水産業（耕作放棄地の増加、農業の担い手不足）・景観（老朽空き家の増加による景観悪化）・受入整備（宿泊施設がない、ボランティアで体験メニューを提供）など様々な観点から地域が直面している現状や課題を記載してください。

(4) 事業概要

ア. 地域ネットワーク化計画の策定

地域資源である・・・・・・をキーワードに、・・・・・・の滞在メニュー開発、集落全体で・・・・・・を統一した景観形成、・・・・・・を使用し・・・・・・のカフェの開業を柱とした地域のスローツーリズム推進事業を展開するための事業計画を策定する。また、持続可能な地域づくりのために、・・・・・・を行う。なお、策定にあたっては、・・・・・・と連携し、・・・・・・の観点から助言を受け行う。

イ. 多様な滞在メニューの開発

・・・・・・の産地であることから、・・・・・・を使った・・・・・・や、・・・・・・などの滞在メニューを開発する。それに伴う人材育成を図るため、・・・・も実施。開発メニューは、首都圏で・・・・・・を手掛ける・・・・・・に・・・・・・を依頼し、実証実験を行う。

ウ. 里山里海の景観形成

かつて集落全体に自生していた・・・・・・が一面に広がる美しい景観づくりのため、耕作放棄地となっている・・・・・・整備する。また、景観阻害の要因となっている・・・・・・を撤去し、・・・・・・の改修を行う。

エ. 宿泊施設等の改修

・・・・・・をコンセプトとした一棟貸しの宿泊施設を開業するため、・・・・・・となっていた空き家を購入し、外壁は・・・・・・に改修する。

(5) 事業の将来像・目標

地域の強みを踏まえながら、事業の中長期的（5～10年後を想定）な将来像（この地域が推進するスローターリズムの概要を来訪者にPRするイメージ）や目標を記載してください。

(6) 事業計画

- ・ 開始予定 令和○年○月○日
- ・ 完了予定 令和○年○月○日

期 間	実施内容
1 年目 令和○年○月から 令和○年○月まで	○年○月まで、・・・・・・に関して・・・・・・を実施し、・・・・・・をする。また、・・・・・・に向けた・・・・・・を図る。その後、○年○月まで、・・・・・・に関する調査を行い、○年○月から、・・・・・・を通じて・・・・・・を開始する。
2 年目 令和○年○月から 令和○年○月まで	○年○月より、・・・・・・を実施。
3 年目 令和○年○月から 令和○年○月まで	○年○月より、・・・・・・を実施。

(7) 事業実施体制

事業を実施していく上での体制や連携する事業者等を具体的に記入してください。その際には、内部でできること（もしくは得意な点）を記入するとともに、それだけでは事業の遂行ができない場合には、外部の専門家などの活用も検討してください。



(8) 他の助成金の交付を受けた実績及び当該年度の他の助成金への申請状況

過去2年以内に公的機関等から補助金や助成金を受けた場合、もしくは、今後申請が予定されている公募事業があれば記入してください。

3 収支・資金計画

(1) 収支計画 (単位：千円)

①収入の部

費目	金額	備考
里山振興ファンド助成金	15,000	
自己資金	1,000	
合計	16,000	

②支出の部

費目	金額	備考
謝金	90	ワークショップ講師謝金 @30,000円×3回
特別旅費	150	能登-東京往復 @50,000円×3回
普通旅費	150	先進地視察旅費 @50,000円×3人
印刷製本費	10	ワークショップ資料印刷費
コンサルタント費	600	
〇〇〇		〇〇〇
〇〇〇		〇〇〇
合計	16,000	

(2) 資金計画 (単位：千円)

区分	1年目	2年目	3年目	合計
里山振興ファンド	3,000	5,000	7,000	15,000
借入金	0	0	0	0
自己資金	1,000	0	0	1,000
その他	0	0	0	0
合計	4,000	5,000	7,000	16,000